

**早稲田大学理工学術院**  
**2014年度採用テニュアトラック教員公募**  
**募集要項**

早稲田大学では、研究教育の一層の強化充実を目指し、特に若手研究者の柔軟な発想および能力・資質が十分に発揮されるような研究体制等の構築に取り組んでいます。

このたび、文部科学省所管の平成25年度科学技術人材育成費補助事業テニュアトラック普及・定着事業に採択されたことにもとづき、早稲田大学理工学術院では、テニュアトラック制度による以下の研究分野の若手研究者（テニュアトラック教員）を公募いたします。

※テニュアトラック制度

任期付きの雇用による若手研究者が、自立した研究環境において研究者としての経験を積み、厳正な審査を経てテニュア(専任)教員となる制度

**1. 募集人員**

3名

(材料力学・材料強度学分野、情報理工学および情報通信学分野、原子炉物理学分野 各1名)

**2. 資格**

材料力学・材料強度学分野は、講師（任期付）または准教授（任期付）。

情報理工学および情報通信学分野、原子炉物理学分野は、講師（任期付）。

**3. 応募資格**

以下のいずれかを満たす若手研究者

- a. 博士の学位を有する者。ただし、2014年4月1日時点で学位取得後10年以内の者。
- b. 2014年4月1日までに、博士の学位を取得見込みの者。

**4. 研究分野**

将来的課題を掘り起こし、新たな領域を切り開くポテンシャルを持った、創造性豊かな研究テーマへの取り組みを期待します。

研究分野	学科・専攻	備考
材料力学・材料強度学 分野	機械科学・航空学科	実験と計算の両面に立脚した研究を展開できる方
情報理工学および 情報通信学分野	情報理工学科 または 情報通信学科	学際的分野を含む情報理工学および通信工学全般

研究分野	学科・専攻	備考
原子炉物理学分野	共同原子力専攻	原子炉設計研究の経験を有することが望ましい

## 5. 職 務

- (1) 採用時に提出した研究計画書に基づく研究活動
- (2) 研究分野に関連する講義・演習等の教育活動
- (3) 本学高等研究所が主催する月例研究会への出席、セミナーの企画運営
- (4) その他、理工学術院長が必要と認めた業務

## 6. 勤務条件

- (1) 早稲田大学での勤務を本務とします。
- (2) 勤務場所は、本学のキャンパス内に用意します。
- (3) その他の勤務条件等に関しては、本学の規則および規程によります。

※出産休暇および育児休職、看護休職を本学の規程により取得することができます。

## 7. 給 与

本学の規程により、給与を支給します。

## 8. 研究費

初年度 900 万円、次年度 600 万円を上限としてスタートアップ研究費を支給します。  
3 年度目以降は、所属学科・専攻における標準的な研究費を支給します。  
なお毎年度、研究内容・計画および研究成果等を精査の上、研究費額を決定します。

## 9. 嘱任期間

2014 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで

※資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間の雇用契約を締結していない期間がない場合は、雇用契約期間は通算 5 年が上限となります。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記の期間のとおりとならない場合があります。

## 10. 専任教員への登用

2016 年度に研究教育業績等の中間評価、2018 年度までにテニユア審査を行い、適格と判断された場合には、理工学術院のテニユア（専任）教員として採用します。テニユアトラック教員として採用された者がテニユアとして採用される割合は、約 8 割とする予定です。テニユア採用時の審査基準は別紙のとおりです。

## 1 1. 選考方法

### (1) 第1次選考（書類審査）

2013 年 10 月中旬

選考結果は本人宛 E メールにて通知します。

### (2) 第2次選考（面接試験）

2013 年 10 月下旬

※詳細については、第1次選考合格者に対し、面接日の1週間前までに通知します。

※面接会場（早稲田大学）までの旅費等は自己負担となります。

### (3) 最終面接

2013 年 11 月上旬

※詳細については、第2次選考合格者に対し、面接日の1週間前までに通知します。

※面接会場（早稲田大学）までの旅費等は自己負担となります。

### (4) 結果通知

最終面接終了後、本学所定の会議体で承認され次第、通知いたします。

## 1 2. 応募方法

Web 上の応募フォームに必要事項を入力の上、「14. 応募書類」を応募フォーム画面より添付の上ご提出ください。応募フォーム入力完了後、登録されたメールアドレスに受領確認メールが届きます。なお、「14. 応募書類」は応募フォーム上からの提出以外（メールや郵送等）は受け付け致しかねますのでご注意ください。

## 1 3. 応募期限

**2013 年 9 月 30 日（月）17 時（日本時間）**

※期限までに応募フォームへの登録完了（応募書類添付必須）のこと。

## 1 4. 応募書類

(1) 履歴書／研究・教育活動計画書（所定の書式をご使用ください。）

(2) 主要な研究業績（3 点以内）

※提出された書類は教員選考以外の目的には使用いたしません。

※推薦書（任意）を提出する場合は、所定の書式を使用し、応募期限必着で推薦者より直接メールで [tenure-track-sci@list.waseda.jp](mailto:tenure-track-sci@list.waseda.jp) 宛にご提出ください。なお、送付の際は"@"を半角にしてください。

## 1 5. 問合せ先

ご質問等はお問い合わせフォームよりお問い合わせください。電話によるお問い合わせにはお答えしかねます。

問合せフォーム URL <http://www.tenure-track-waseda.jp/contact/>

## テニユア審査基準（評価項目）

### 1. 基本方針

早稲田大学の理念、目的および社会における使命を深く自覚し、自らの教育研究および大学や本属箇所の運営等に対して、誠実かつ果敢に取り組む人材を求める。

### 2. 評価項目

#### （１）研究活動

- ①当初の研究計画が十分に達成されているか
- ②今後の研究計画（テーマ）に先進性・独創性・将来性があるか
- ③競争的研究資金を獲得しているか
- ④学内外との共同研究に参画しているか
- ⑤受託研究等の学外連携の実績はあるか

#### （２）成果発信

- ①国内外の学会発表、招待発表を適切に行っているか
- ②論文や著書等を適切に発表しているか（掲載誌も考慮、またソフトウェアの公開も含む）
- ③各種の表彰・受賞等の実績はあるか
- ④マスコミによる報道はあるか

#### （３）教育活動

- ①講義の内容・方法は適切かつ有効であるか（学生やメンターからのヒアリング等）
- ②研究指導の内容・方法は適切かつ有効であるか（学生やメンターからのヒアリング等）
- ③担当可能な科目は十分にあるか
- ④教員としての資質や適性があるか（性格、表現力、リーダーシップ）
- ⑤教員としての明確な意識があるか（姿勢、抱負）

#### （４）その他

- ①箇所の会議や行事等に積極的に参画しているか
- ②委員会活動への参画実績はあるか
- ③他に特記事項はあるか（社会貢献等）
- ④テニユアトラック教員としての採用時に示された条件を達成しているか

※この審査基準（評価項目）に沿って、対象教員の当初の研究・教育計画および毎年度初めに提出する年次計画に対する達成度や、分野・学科・専攻ごとの専任教員採用基準等に照らして、総合的な評価を行う。

以 上